

様々なスタイルで音読をし、流暢に話す練習をする

[東洋大学附属姫路中学校・高等学校] ■ 作田 真一 先生

CNN Workbook Extended Course 2018

学年 高校 2 年

投入授業 コミュニケーション英語

実践例

● 東洋大学附属姫路中学校・高等学校

目的

- ✓ 短いニュースを聴いて時事英語に慣れさせる
- ✓ 様々なテーマについて自分の意見を持ち表現する

学習の流れ

50分授業 3回で1つのニュースを学習 ALTとTeam Teaching

STEP 1

先生がニュースのテーマに沿ったオリジナルの質問を作成し提示
Ex. ロボットの定義 etc.
ペアで考え、発表させる。その際、ワードカウンターを使って語彙数を測り、ALTが板書する

STEP 2

ナチュラルスピードを聴く

STEP 3

ポキャブラリーリスト (10-15 個) を作って覚え、発表する。日→英で英文を見て意味を言う。
クイックレスポンス:
ペアで練習→全体練習→ペアで日英交代して→全体練習→ペアで

STEP 4

Get the point と Comprehension check を解く

STEP 5

サイトトランスレーションをする。ペアや全体で、読めるまで練習

STEP 6

オーバーラッピング

STEP 7

リードアンドルックアップ

STEP 8

シャドーイング 2-3 回

STEP 9

Expression についてライティングをする。ペアで確認しクラスでシェア

STEP 10

テストでシャドーイングを行う

STEP 11

ICレコーダーを全員に渡してCNNアンカーになりきって吹き込み、提出させる

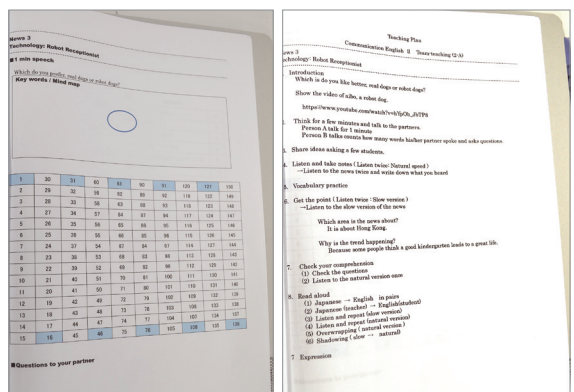
生徒の反応:

楽しんでアクティビティに取り組んでいる。教科書には出てこない話題で新しいことをたくさん知ることができる。自分が話せない英語は聴き取れないということに気付いた。



先生からのコメント:

生徒に考えさせたいトピックがそろっていると思う。教員にとっても勉強になり、楽しい。



オリジナルワークシート